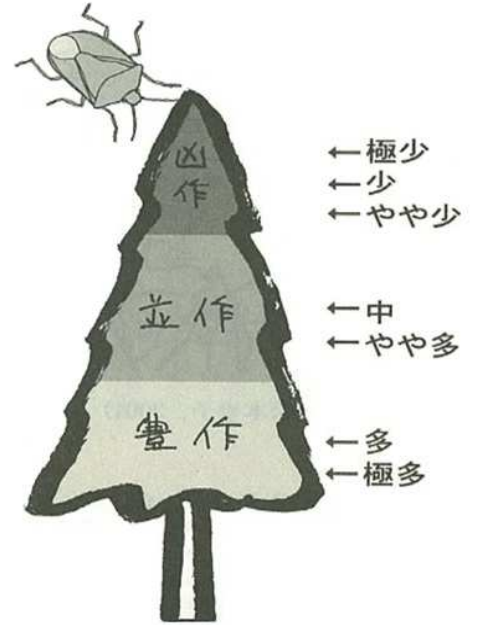


※「ヒノキ球果結実量」は、果樹カメムシ類の発生予察に用いる基礎データの1つです。
 ※今後、果樹カメムシ類の発生予測のデータとして「ヒノキ球果の口針鞘数」、「ヒノキ樹
 ビーティングによる果樹カメムシ類捕獲虫数」を随時掲載していきます。

ヒノキ球果結実量達観調査結果(2022年)

	評価場所	調査結果		調査月日	
		評価	値		
朝倉地域	筑前町炊田①	中～やや多	4.5	6月1日	
	筑前町炊田②	やや少	3.0		
	筑前町森山	多	6.0	6月9日	
	朝倉市長谷山	やや少～中	3.5		
	朝倉市千手	中	4.0	6月7日	
	朝倉市柿原	中	4.0		
	朝倉市烏集院	中	4.0		
	朝倉市須川	中～やや多	4.5		
	朝倉市志波①	やや多	5.0		
	朝倉市志波②	やや多	5.0		
久留米・浮羽地域	久留米市田主丸町益生田	やや多～多	5.5	6月7日	
	久留米市田主丸町石垣	やや少	3.0		
	久留米市田主丸町森部	やや少～中	3.5	6月8日	
	うきは市福益①	少～やや少	2.5		
	うきは市福益②	中	4.0		
	うきは市吉井町屋部	やや少～中	3.5		
	うきは市小塩	やや多	5.0		
	うきは市妹川	やや少	3.0		
	八女市黒木町今①	やや多	5.0		
	八女市黒木町今②	やや多～多	5.5		
八女市黒木町野田山①	中～やや多	4.5			
八女市黒木町野田山②	やや多～多	5.5			
八女地域	八女市立花町飛形山	中～やや多	4.5	6月9日	
	八女市立花町山崎	中～やや多	4.5		
	八女市立花町白木	やや多	5.0		
	みやま市山川町立山	やや少	3.0		
	みやま市山川町河原内	中	4.0		
	福岡・飯塚・京築地域	筑紫野市天山	やや少～中	3.5	6月1日
		筑紫野市山家①	やや多	5.0	
		筑紫野市山家②	中	4.0	6月6日
		筑紫野市吉木	やや多	5.0	6月1日
		糸島市本①	やや多	5.0	6月7日
糸島市本②		多	6.0	6月8日	
糸島市高祖①		中～やや多	4.5		
糸島市高祖②		中～やや多	4.5		
宗像市山田		多	6.0		
宗像市王丸①		やや多～多	5.5		
宗像市王丸②		中	4.0		
飯塚市庄内町高倉		やや少～中	3.5	6月6日	
田川市猪国		少	2.0	6月6日	
みやこ町勝山大久保①		多	6.0		
みやこ町勝山大久保②		やや多～多	5.5		
みやこ町犀川大阪	やや多	5.0			
みやこ町犀川木山	やや多	5.0			
みやこ町犀川下高屋	多	6.0			
	平均		4.4		



評価	値	量
極少	1	一部の樹では上部に球果が見られるが、多くの上部には球果がない
少	2	球果が全くない樹も見られるが、多くの樹の上部には球果がある
やや少	3	球果が全くない樹も見られるが、多くの樹の上部には球果があり、一部の樹では中央部にも見られる
中	4	中央部まで、球果が見られる樹が多い
やや多	5	多くの樹では中央部まで、多くの球果が見られ、一部は下部にも球果がある
多	6	下部まで、球果が見られる樹が多い
極多	7	ほとんどの樹で下部まで、多くの球果が見られる

ヒノキ球果の評価

注1) ヒノキ球果着生量の評価と値は、右図・表に示す球果結実量に基づく
 注2) 調査地点に植栽されているヒノキを可能な限り調査し、総合的に判断

チャバネアオカメムシ越冬量およびヒノキ球果結実量の年次推移

項目/年	2022	2021	2020	2019	2018
越冬量(頭/m ²)	0.8	0.3	5.0	0.8	3.8
ヒノキ球果着生量()は値	中 (4.4)	やや多 (4.5)	少 (2.0)	中 (3.6)	中 (4.4)